

# 平成29年度 第1回スポーツ推進審議会

日 時：平成29年8月9日（水）10時～  
場 所：荘島体育館会議室

## 1 新委員紹介

## 2 会長の選出

## 3 会長あいさつ

## 4 議 事

- (1) 平成28年度実績報告について
- (2) 平成29年度事業計画（案）について
- (3) 平成29年度 主な予算について

## 5 その他

- (1) 市議会報告事項について
- (2) 久留米市スポーツ振興基本計画策定について（案）

## 久留米市スポーツ推進審議会委員名簿

平成 29 年 7 月 1 日現在

区 分	氏 名	所 属
学識経験者	多田内 幸子	前久留米信愛女学院短期大学教授
	満園 良一	久留米大学人間健康学部スポーツ医科学科教授
	※ 堀 秀行	保健医療経営大学理事兼事務局長
市議会	石井 俊一	久留米市議会議員
	※ 山田 貴生	久留米市議会議員
	※ 森崎 巨樹	久留米市議会議員
学校体育	馬場園 俊之	前久留米市中学校体育連盟会長
	佐々木 雅代	田主丸小学校校長
関係団体等の代表者	大久保 正子	久留米市レクリエーション協会理事
	小柳 保之	久留米市剣道連盟名誉会長
	高松 信子	久留米市スポーツ推進委員連絡協議会副会長
	中村 敏治	久留米市野球連盟理事長
	伊藤 正博	(公財) 久留米市体育協会常務理事
その他市長が特に必要と認めた者	稲益 都美子	城島小学校教諭
	古賀 喜美子	久留米市スポーツ推進委員
	松藤 倫子	健康運動指導士
	野田 秀樹	久留米市市民文化部長

(委員の任期は平成 28 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)

※は新任委員

# 久留米市スポーツ振興基本計画の構想

## 1 基本理念

活力あふれる市民スポーツの振興と豊かなスポーツライフの創造・地域づくり

上記の基本理念に基づいて、「スポーツによる生きがいと輝きが共有できる都市」「健康に満ちた市民の笑顔があふれる都市」「共汗・共育・交流のスポーツクラブ文化が薫る都市」といった3つの「都市づくり」に寄与できるよう努める。

## 2 基本方針・基本的視点

本計画では、基本理念に基づき、次の6つの基本方針・基本的視点を根幹に据えて、諸施策の展開と諸事業の実施を推進する。

- 1) 中核都市にふさわしいスポーツ事業・コンベンション・施設整備・組織づくりの推進
- 2) 市民の多様なスポーツニーズ・健康づくりニーズに対応できる地域スポーツクラブづくりの推進
- 3) 気軽に親しめるスポーツ環境の整備・充実と既存施設の有効活用の促進
- 4) 児童生徒のスポーツライフの充実と運動に親しむ資質・能力の形成
- 5) 市民のスポーツ活動・健康づくりを支える指導者・ボランティアの養成
- 6) スポーツ情報ネットワークの整備と充実

## 3 成果指標と目標

本計画の進捗状況を計るため、本計画を構成する4政策ごとに成果指標と目標を設定する。

政策名	成果指標	見直し時 (H23)	目標 (H28)	最新 (H28)
生涯スポーツの振興	週1回以上の運動・スポーツ実施率	36.1% (H24)	50%	47.8%
自己実現・競技者支援	全国大会等優勝者・団体数	個人:11、団体:1 計12	計15	個人:14、団体:10 計28
学校におけるスポーツ	体力・運動能力調査 (10歳、13歳)	全国平均以下	全国平均以上	別紙参照
指導者の養成	講習会・研修会受講者数	延べ956人 (H20~23)	延べ1,100人 (H25~28)	延べ715人 (H28のみ)

# 久留米市スポーツ振興基本計画の全体構成

## ■ 基本理念 ■

活力あふれる市民スポーツの振興と豊かなスポーツライフの創造・地域づくり

### (目指す都市像)

「スポーツによる生きがいと輝きが共有できる都市」

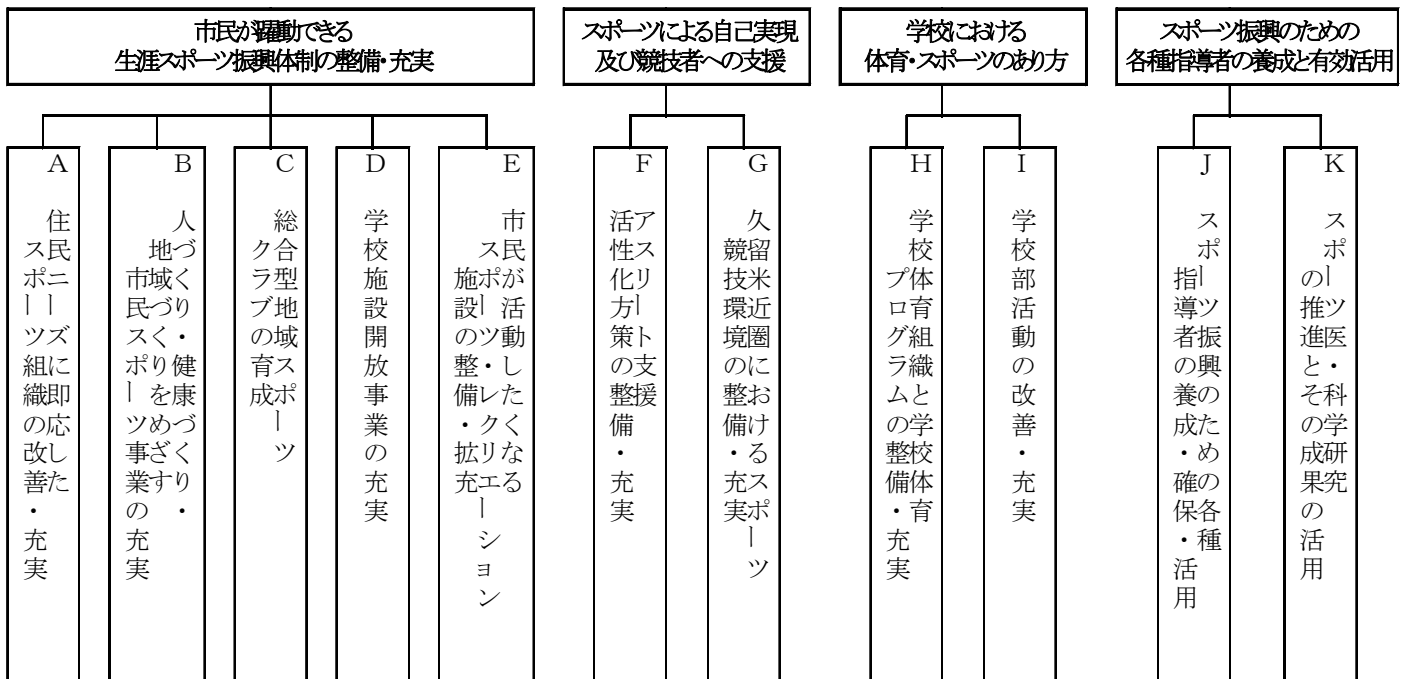
「健康に満ちた市民の笑顔があふれる都市」

「共汗・共育・交流のスポーツクラブ文化が薫る都市」

## ○ 基本方針・基本的視点 ○

- 1 中核都市にふさわしいスポーツ事業・コンベンション・施設整備・組織づくりの推進
- 2 市民の多様なスポーツニーズ・健康づくりニーズに対応できる地域スポーツクラブづくりの推進
- 3 気軽に親しめるスポーツ環境の整備・充実と既存施設の有効活用の促進
- 4 児童生徒のスポーツライフの充実と運動に親しむ資質・能力の形成
- 5 市民のスポーツ活動・健康づくりを支える指導者・ボランティアの養成
- 6 スポーツ情報ネットワークの整備と充実

## スポーツ行政活動の体系



H28年度実績報告・H29年度事業計画について

I 市民が躍動できる生涯スポーツ振興体制の整備・充実

A 住民ニーズに即応したスポーツ組織の改善・充実

総合的・効果的に市民スポーツを推進するため、市体育協会や競技団体、総合型クラブ等との連携・協力を図る。

28年度（実績）	29年度（計画）
<p>①公益財団法人久留米市体育協会との連携</p> <p>全国大会等に出場するチーム又は個人に対する奨励金支給額を増額しトップアスリートの育成、支援の充実を図った。</p> <p>②スポーツ推進委員・総合型クラブとの連携</p> <p>市の各種スポーツ事業において、スポーツ推進委員や総合型地域スポーツクラブとの連携を図った。</p> <p>※スポーツ推進委員への従事協力イベント（10事業）          ・次の事業に対し、延べ203人が従事。          つつじマーチ、紫灘旗全国高校遠的弓道大会、          クロスロードスポーツ・レクリエーション祭、          久留米オリンピック、久留米ロードレース、          久留米市少年健全育成駅伝大会、          久留米つばきカップTT、タレント発掘事業、          ユー・エス・イー・カップ国際女子テニス大会、          Eボートフェスティバル</p> <p>③スポーツ推進委員数（平成29年3月31日現在）</p> <p>111名（定員113名）          日吉校区1名、津福校区1名が欠員。</p>	<p>①公益財団法人久留米市体育協会との連携</p> <p>久留米市体育協会を通じて同協会の加盟競技団体の育成・支援を行う。加盟団体を主体として各種競技大会を開催することで、競技スポーツの振興を図る。また、九州大会・全国大会に出場する個人及び団体に対し奨励金を贈呈することで、競技者・競技団体の意欲喚起を図る。</p> <p>②スポーツ推進委員・総合型クラブとの連携</p> <p>市の各種スポーツ事業において、スポーツ推進委員や総合型地域スポーツクラブとの連携を図る。</p> <p>※スポーツ推進委員への従事協力予定イベント（10事業）          つつじマーチ、紫灘旗全国高校遠的弓道大会、          クロスロードスポーツ・レクリエーション祭、          久留米オリンピック、久留米ロードレース、          久留米市少年健全育成駅伝大会、          久留米つばきカップTT、タレント発掘事業、          ユー・エス・イー・カップ国際女子テニス大会、          Eボートフェスティバル</p> <p>③スポーツ推進委員数（平成29年8月1日現在）</p> <p>111名（定員113名）          日吉校区1名、津福校区1名が欠員。</p>

28年度（実績）	29年度（計画）
<p>④三潞・城島地域の体育施設の指定管理（2年目） * 別紙参照</p> <p>《指定管理者》 九州ビルサービス・シンコースポーツ共同体</p> <p>《管理施設》 みづま総合体育館、三潞農業者トレーニングセンター、 三潞B&amp;G海洋センタープール、艇庫、 三潞農村運動広場グラウンド、テニスコート、 三潞ゲートボール場、城島体育館、城島テニスコート、 城島ゲートボール場、城島ふれあい広場、 城島トレーニングセンター 計12施設</p>	<p>④三潞・城島地域の体育施設の指定管理（3年目）</p> <p>《指定管理者》 九州ビルサービス・シンコースポーツ共同体</p> <p>《管理施設》 みづま総合体育館、三潞農業者トレーニングセンター、 三潞B&amp;G海洋センタープール、艇庫、 三潞農村運動広場グラウンド、テニスコート、 三潞ゲートボール場、城島体育館、城島テニスコート、 城島ゲートボール場、城島ふれあい広場、 城島トレーニングセンター 計12施設</p>
<p>⑤田主丸地域の体育施設の指定管理（2年目：最終年） * 別紙参照</p> <p>《指定管理者》 特定非営利活動法人 田主丸カル・スポクラブ</p> <p>《指定期間》 平成29年4月1日～平成34年3月31日（5年間）</p> <p>田主丸地域の体育7施設を委託している田主丸カル・スポクラブに「東部運動公園」を平成29年度から指定管理者制度へ移行するため、平成28年度に指定管理者の選定を行った。</p> <p>管理施設 計7施設</p>	<p>⑤田主丸地域の体育施設の指定管理（1年目）</p> <p>《指定管理者》 特定非営利活動法人 田主丸カル・スポクラブ</p> <p>《管理施設》 久留米市田主丸ソフトボール場、久留米市田主丸武徳館 久留米市田主丸多目的運動室、久留米市田主丸テニスコート 久留米市田主丸多目的グラウンド、久留米市田主丸体育館 久留米市柳瀬サッカーコート、東部運動公園 計8施設</p>
<p>⑥久留米総合スポーツセンター施設の指定管理（5年目：最終年） * 別紙参照</p> <p>《指定管理者》 セイカスポーツ・鹿島建物共同事業体</p> <p>《管理施設》 久留米市野球場、補助競技場照明、テニスコート照明 計3施設</p> <p>県立体育館と武道館、弓道場の一体的改築の状況を踏まえ、現在の指定管理者に対して平成29年度の指定管理を非公募で指定（延長）した。</p>	<p>⑥久留米総合スポーツセンター施設の指定管理（6年目：最終年） ※1年延長</p> <p>《指定管理者》 セイカスポーツ・鹿島建物共同事業体</p> <p>《管理施設》 久留米市野球場、補助競技場照明、テニスコート照明 計3施設</p> <p>平成30年度の（仮称）久留米スポーツセンター体育館の供用開始に向けて、管理運営等を含めて県と協議を行い、平成30年度からの新しい指定管理者を公募する。</p>

28年度（実績）	29年度（計画）
<p>⑦久留米市体育施設の指定管理（5年目：最終年） * 別紙参照</p> <p>《指定管理者》  公益財団法人 久留米市体育協会</p> <p>《管理施設》  荘島体育館、西田体育館、西部地区体育館、旭町テニスコート  西田テニスコート、筑後川漕艇場、中千出公園夜間照明  大島公園夜間照明、西国分小学校夜間照明、荒木中学校夜間  照明</p> <p style="text-align: right;">計10施設</p> <p>直営管理していた北野地域の体育施設を平成29年度より一体的に指定管理者制度へ移行した。また、山本運動広場、善導寺相撲場の2施設を指定管理者制度へ移行するため、指定管理者の選定を行った。</p> <p>⑧条例、規則の改正</p> <p>○体育施設条例の一部改正（H29. 4. 1施行）  平成29年度より市直営施設を指定管理へ移行するため。</p>	<p>⑦久留米市体育施設の指定管理（1年目） * 別紙参照</p> <p>《指定管理者》  公益財団法人 久留米市体育協会</p> <p>《管理施設》  荘島体育館、西田体育館、西部地区体育館、旭町テニスコート  西田テニスコート、筑後川漕艇場、中千出公園夜間照明  大島公園夜間照明、西国分小学校夜間照明、荒木中学校夜間  照明、山本運動公園、善導寺相撲場、北野体育館、北野武道場  北野テニスコート、北野グラウンド、北野ゲートボール場  北野筑後川グラウンド</p> <p style="text-align: right;">計18施設</p> <p>⑧条例、規則の改正</p> <p>○体育施設条例の一部改正（施行日は別途規則で定める）  久留米市武道場及び久留米市弓道場を設置し、久留米市中央公園内の体育施設等に係る事務を福岡県に委託することに伴う規定の整備を行うため。</p> <p>○久留米市と福岡県との間の久留米市中央公園内の体育施設及び照明設備に係る事務の委託に関する規約の制定（H30. 4. 1施行）  福岡県に久留米市中央公園内の体育施設等に係る事務を委託するため。</p>

B 人づくり・健康づくり・地域づくりをめざす市民スポーツ事業の充実

子どもの体力・運動能力の向上を図るための事業展開や、ライフステージに応じたスポーツ活動を推進する。

28年度（実績）	29年度（計画）
<p>①各種スポーツ体験教室の開催</p> <p>○泳げない子どものための水泳教室 夏休み、冬休み等を利用して、泳げない子ども（小学生）を対象とした水泳教室を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市主催3回、参加者188名</li> <li>・民間主催4回、参加者84名</li> </ul> <p>○その他各種スポーツ教室 総合型地域スポーツクラブ連絡協議会、指定管理者等と連携し市民ニーズに見合った教室開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カヌー教室（8月） 参加者11名</li> <li>・パラリンピック種目体験教室（11月） 参加者40名</li> <li>・リフレッシュヨガ教室（8月） 参加者20名</li> </ul> <p>○初心者・親子対象のスポーツ教室 紫灘旗全国高校遠的弓道大会のPRも兼ね、昨年に引き続き開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初心者弓道教室（7月31日開催） 参加者29名</li> </ul>	<p>①各種スポーツ体験教室の開催</p> <p>○泳げない子どものための水泳教室 夏休み等を利用して、泳げない子ども（小学生）を対象とした水泳教室を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市主催1回（予定）</li> <li>・民間主催4回（予定）</li> </ul> <p>○その他各種スポーツ教室 総合型地域スポーツクラブ連絡協議会、指定管理者等と連携し市民ニーズに見合った教室開催を検討する。</p>



28年度（実績）	29年度（計画）
<p>②新たな高齢者スポーツ種目の普及</p> <p>高齢者が心豊で健康な生活を送るため、身体を動かすことが必要不可欠であることから、年齢・体力に応じて気軽に参加ができる高齢者スポーツの普及を図るとともに、交流大会を開催した。より多くの高齢者がスポーツに親しむことができるよう、レベルや目的に応じて開催するとともに、地域に根ざした普及活動として、老人クラブを始めとする高齢者などに啓発活動を実施した。</p> <p>○ニュースポーツ世代間交流会（所管課：長寿支援課）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 7箇所で開催（250名参加） 南薫小学校（60名）、みづま総合体育館（55名）、南薫校区コミセン（32名）、宮ノ陣中学校（29名）、田主丸多目的運動室（24名）、大善寺小学校（23名）、桜花台体育館（27名）</li> <li>・ 種目：ダーツ、カローリング、ディスコン、風船バレーなど</li> </ul> <p>*主催：総合型地域スポーツクラブ連絡協議会</p>	<p>②新たな高齢者スポーツ種目の普及</p> <p>前年度に引き続き、総合型地域スポーツクラブ連絡協議会への受託事業を通して市内の高齢者を対象としたニュースポーツ等の普及を行う。（所管：長寿支援課）</p> <p>○ニュースポーツ世代間交流会（所管課：長寿支援課）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 7箇所で開催予定 （場所は未定）</li> <li>・ 種目：ダーツ、カローリング、ディスコン、風船バレーなど</li> </ul> <p>*主催：総合型地域スポーツクラブ連絡協議会</p>

28年度（実績）	29年度（計画）
<p><b>③市民スポーツ推進事業</b></p> <p>前年度に引き続き、校区及び総合型地域スポーツクラブにおいてモデル的に初心者向けスポーツ教室を実施した。</p> <p>○モデル校区</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水縄（ラジオ体操、ニュースポーツ） 参加者120名</li> <li>・篠山（ペタンク） 参加者 48名</li> <li>・長門石（ヨガ） 参加者 15名</li> <li>・北野（ニュースポーツ） 参加者 59名</li> <li>・大善寺（ペタンク） 参加者 17名</li> <li>・荘島（ウォーキング） 参加者 38名</li> </ul> <p>○総合型地域スポーツクラブ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三潴体育振興協会（ランニング） 参加者116名</li> </ul> <p><b>○福岡ソフトバンクホークスとの連携事業【新規】</b></p> <p>包括連携協定により、OB選手数名を講師とした子ども対象の野球教室を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時 平成29年1月28日（土） 14：00～16：00</li> <li>・場所 久留米市野球場</li> <li>・参加者 市内学童軟式野球チーム登録選手（90名程度）</li> </ul> <p><b>④保育園・幼稚園と連携した幼児期の運動の推進</b></p> <p>○前年度に引き続き、保育士を対象とした講習会の開催 保育士向け：「幼児の体力向上のための運動遊び」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時：平成29年2月8日（水）</li> <li>・場所：勤労青少年ホーム体育館</li> <li>・参加：38名</li> <li>・内容：①幼児の運動能力の現状と課題 ②幼児期の運動の重要性 ③幼児期の運動のあり方、指導方法</li> </ul>	<p><b>③市民スポーツ推進事業</b></p> <p><b>○運動習慣づくり事業【新規】</b></p> <p>総合型地域スポーツクラブ連絡協議会への補助事業を通して、日頃運動をしていない5人以上のグループを対象に、スポーツの指導経験を持つ講師を派遣する。</p> <p><b>○トップアスリート選手強化事業【新規】</b></p> <p>オリンピック・パラリンピックなどの国際大会で活躍することが期待できる久留米市ゆかりのジュニアアスリートが競技に専念できる環境整備の強化を図る。</p> <p><b>○ジュニアアスリート競技力向上事業【新規】</b></p> <p>トップアスリートを目指すジュニア世代に対して、日本代表選手やプロ選手などからレベルの高い指導を受ける機会を提供することにより、モチベーションの向上、怪我の防止、技術の上達を図り、将来のトップアスリート輩出の一助とする。今年度は、28年度の大会において優秀な成績を収めた競技を中心に教室を開催予定。</p> <p><b>【開催予定教室】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・柔道教室 ・自転車教室 ・バドミントン教室</li> <li>・サッカー教室 ・ラグビー教室 ・バスケットボール教室</li> </ul> <p><b>○福岡ソフトバンクホークスとの連携事業</b></p> <p>包括連携協定により、現役選手数名を講師とした子ども対象の野球教室を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時 平成29年12月（予定） 14：00～16：00</li> <li>・場所 久留米市野球場</li> <li>・参加者 市内学童軟式野球チーム登録選手（100名程度）</li> </ul> <p><b>④保育園・幼稚園と連携した幼児期の運動の推進</b></p> <p>○前年度に引き続き、保育士を対象とした講習会の開催</p>

28年度（実績）	29年度（計画）
<p><b>⑤観戦型スポーツイベントの誘致・開催</b></p> <p>○ベストアメニティカップ国際女子テニス（実績） 大会期間：5月15日～22日 観戦者数：延べ約4,177名 会場：新宝満川地区テニスコート</p> <p>○bjリーグ「ライジング福岡」公式戦（9月30日～10月1日） 対戦カード：ライジング福岡vs東京サンレーヴス 観戦者数：延べ約3,210名 会場：みづま総合体育館</p> <p><b>⑥市民参加型スポーツイベントの開催</b> 市民スポーツの振興とスポーツ機会の創出のため、市民が参加できるスポーツイベントを開催した。</p> <p>【主な開催イベント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○久留米つつじマーチ（熊本地震のため中止）</li> <li>○筑後川Eボートフェスティバル（台風のため中止）</li> <li>○久留米オリンピック（10月開催 約4,000名参加）</li> </ul> <p><b>⑦イベント運営ボランティアの活用</b> スポーツへの関心を高めるため、スポーツイベントの運営において、学生や一般市民等のボランティアスタッフにご協力いただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○紫灘旗全国高校遠的弓道大会、久留米ロードレース 等</li> </ul>	<p><b>⑤観戦型スポーツイベントの誘致・開催</b></p> <p>○ユーエスイーカップ国際女子テニス 大会期間：5月14日～21日 観戦者数：延べ約3,312名 会場：新宝満川地区テニスコート</p> <p><b>⑥市民参加型スポーツイベントの開催</b> 市民スポーツの振興とスポーツ機会の創出のため、市民が参加できるスポーツイベントを開催する。</p> <p>【開催予定イベント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○久留米つつじマーチ（4月開催 約18,000名参加）</li> <li>○筑後川Eボートフェスティバル（9月3日開催予定）</li> <li>○久留米オリンピック（10月15日開催予定） 等</li> </ul> <p><b>⑦イベント運営ボランティアの活用</b> スポーツへの関心を高めるため、スポーツイベントの運営において、学生や一般市民等のボランティアスタッフを公募し活用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○紫灘旗全国高校遠的弓道大会、Eボートフェスティバル 等</li> </ul>

28年度（実績）	29年度（計画）
<p>⑧その他の交流イベント等</p> <p>○筑後川旗・西日本学童軟式野球大会（8月）  前回大会に引き続き、姉妹都市・福島県郡山市より1チームを招待した。</p> <p>【招待チーム】  ・USC宇津峰スポーツ少年団</p> <p>○紫灘旗全国高校遠的弓道大会（8月）  前回大会に引き続き、姉妹都市・福島県郡山市より1校を招待した。</p> <p>【招待校】  ・郡山女子大学附属高等学校</p>	<p>⑧その他の交流イベント等</p> <p>○筑後川旗・西日本学童軟式野球大会（8月）  前回大会に引き続き、姉妹都市・福島県郡山市より1チームを招待する。</p> <p>【招待チーム】  ・多田野野球スポーツ少年団</p> <p>○紫灘旗全国高校遠的弓道大会（8月）  前回大会に引き続き、姉妹都市・福島県郡山市より1校を招待したが、不参加。</p>

### C 総合型地域スポーツクラブの育成

地域住民による主体的な地域スポーツの中心となる総合型地域スポーツクラブについて、普及啓発を図り、活動を支援する。

28年度（実績）	29年度（計画）
<p>①総合型クラブ事務局運営費補助 対象：設立6年目以降 （桜花台クラブ） 補助額：400千円 ※ 当該年度toto助成を受けるクラブを除く。 ※ 桜花台クラブへの補助は28年度で終了。</p> <p>②久留米市総合型クラブ連絡協議会 ・毎月1回定例会開催 ・合同イベントの開催(50mダッシュ王選手権等) ・アダプテッド・スポーツ事業の実施 ・高齢者スポーツ種目の普及 ・各種スポーツ体験教室の開催</p>	<p>①総合型クラブ事務局運営費補助 対象なし。</p> <p>②久留米市総合型クラブ連絡協議会 ・毎月1回定例会開催 ・合同イベントの開催(50mダッシュ王選手権等) ・アダプテッド・スポーツ事業の実施 ・高齢者スポーツ種目の普及 ・各種スポーツ体験教室の開催</p>

### D 学校施設開放事業の充実

市民に身近な地域で気軽にスポーツに親しめるよう、学校施設を開放し、スポーツ活動の場としての利用を促進する。

28年度（実績）	29年度（計画）
<p>①学校体育施設の開放 * 別紙参照 ○市内47小学校の運動場・体育館の開放 ○市内17中学校の運動場・体育館及び武道場の開放 ○特別支援学校、上津児童体育館の運動場・体育館の開放</p>	<p>①学校体育施設の開放 ○市内47小学校の運動場・体育館の開放 ○市内17中学校の運動場・体育館及び武道場の開放 ○特別支援学校、上津児童体育館の運動場・体育館の開放</p>

E 市民が活動したくなるスポーツ・レクリエーション施設の整備、拡充

市民のスポーツ活動のニーズや地域の状況を踏まえ、計画的に施設の整備や利便性向上に取り組む。

28年度（実績）	29年度（計画）
<p>◆改修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○総合武道館整備事業 ※本体工事</li> <li>○市野球場トイレ内部改修</li> <li>○田主丸ソフトボール場防球ネット修繕</li> <li>○西田体育館照明昇降機修繕</li> <li>○田主丸武徳館駐車場フェンス設置</li> <li>○西部地区体育館ウッドデッキ修繕</li> </ul> <p>&lt;熊本地震による被害対応&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○西部地区体育館柱脚修繕</li> <li>○三潆農業者トレーニングセンター天井ボート修繕</li> </ul>	<p>◆改修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○総合武道館整備事業 ※本体工事、備品整備</li> <li>○総合型クラブハウス（W e b 西国分）床面修繕</li> <li>○北野体育館床面修繕</li> <li>○城島体育館照明安定器修繕</li> </ul> <p>&lt;平成29年7月九州北部豪雨災害対応&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○北野筑後川グラウンドの土砂撤去</li> </ul>

Ⅱ スポーツによる自己実現及び競技者への支援

F アスリート支援、活性化方策の整備・充実

中学・高校を中心としたアスリートを支援し、競技スポーツを活性化するため、競技者への必要な支援を行う。

28年度（実績）	29年度（計画）
<p>①県タレント発掘事業 体力・運動能力測定会            対象：小学4～6年生・中学1年生            期日：8月7日（日）            参加者：50名            会場：西部地区体育館</p> <p>②市長表敬、教育長表敬の実施            全国大会等への出場及び優秀な成績を収めた者・団体について、市長、教育長表敬を行った。            ・平成28年度：17件</p> <p>③スポーツ奨励賞・ジュニアスポーツ賞表彰            スポーツの実践、運営において優秀な成績を収められ、本市のスポーツ振興に貢献された功績に対して栄誉を称えるため市長表彰を行った。</p> <p>○スポーツ功績賞（個人：5名、団体：3組）            ○ジュニアスポーツ賞（個人：9名、団体：7組）</p> <p>④スポーツ功績賞            スポーツの実践、運営において卓越した能力及び実績を有し、市民の誇りとして広く敬愛されたものに対して表彰する制度であるが、28年度は該当なし。</p>	<p>①県タレント発掘事業 体力・運動能力測定会            対象：小学4～6年生・中学1年生            期日：7月30日（日）            会場：荘島体育館</p> <p>②市長表敬、教育長表敬の実施            全国大会等への出場及び優秀な成績を収めた者・団体について、市長、教育長表敬を行う。            ・平成29年度（7月時点）：6件</p> <p>③スポーツ奨励賞・ジュニアスポーツ賞表彰            スポーツの実践、運営において優秀な成績を収めたものに対して表彰する。</p> <p>④スポーツ功績賞            スポーツの実践、運営において卓越した能力及び実績を有し、市民の誇りとして広く敬愛されたものに対して表彰する。</p>

G 久留米近圏におけるスポーツ競技環境の整備・充実

圏域全体のスポーツ活性化のため、九州・全国レベルのスポーツ大会の開催・誘致や広域的な連携を推進する。

28年度（実績）	29年度（計画）
<p>⑤九州・全国レベル、広域的スポーツ大会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○紫灘旗全国高校遠的弓道大会 日程：8月20日～21日 出場：男女計84校 約328名</li>   <li>○クロスロードスポーツ・レクリエーション祭 日程：11月13日 会場：鳥栖市 参加：クロスロード地域住民（久留米、小郡、鳥栖、基山） 約510名</li>   <li>○久留米ロードレース大会 日程：1月29日 会場：久留米総合スポーツセンター陸上競技場～百年公園 参加：699名</li> </ul>	<p>⑤九州・全国レベル、広域的スポーツ大会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○紫灘旗全国高校遠的弓道大会 日程：8月19日～20日 出場：男女計85校 約340名（予定）</li>   <li>○クロスロードスポーツ・レクリエーション祭 日程：11月12日 会場：久留米市 参加：クロスロード地域住民（久留米、小郡、鳥栖、基山） 約510名</li>   <li>○久留米ロードレース大会 日程：1月28日 会場：久留米総合スポーツセンター陸上競技場～百年公園</li>   <li>○西日本地区男女ペアグラウンド・ゴルフ交歓大会 日程：5月23日～24日 出場：西日本地区より450ペア（約900名）</li> </ul>



28年度（実績）	29年度（計画）
<p><b>⑥MICE誘致推進事業</b>  <b>【オリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致】</b></p> <p>○福岡県との連携  福岡県が主催する連絡会議での連携をはじめ、福岡県を通じた日本オリンピック委員会（JOC）等からの情報収集に努め誘致活動に取り組んだ。</p> <p>○公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（以下、「組織委員会」という。）との連携  （仮称）久留米スポーツセンター体育館をはじめとした市内スポーツ施設について、国内競技団体から施設要件の基準を満たしている承認を受け、組織委員会が作成するガイドに掲載した。</p> <p>○各国及び各競技団体への誘致活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・12月 柔道グランドスラム東京での各国柔道連盟へのPR活動</li> <li>・1月 カザフスタン訪問（オリンピック委員会へのPR活動）</li> <li>・1、2月 ケニア共和国大使館へのPR活動</li> </ul> <p><b>【ラグビーワールドカップ公認チームキャンプ誘致】</b></p> <p>○ラグビーワールドカップ組織委員会への申請  公認チームキャンプ地のガイドラインの内容を精査し、福岡県と協議した結果、公認チームキャンプ地の選定プロセスに正式に応募することとした。</p> <p><b>【大規模スポーツ大会誘致】</b>  ○競技団体との連携  （仮称）久留米スポーツセンター体育館のオープンを見据え、各競技団体と連携し、大規模スポーツ大会の誘致に取り組んだ。</p>	<p><b>⑥MICE誘致推進事業</b>  <b>【オリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致】</b></p> <p>○福岡県との連携  福岡県が主催する連絡会議での連携をはじめ、福岡県を通じた日本オリンピック委員会（JOC）等からの情報収集に努め誘致活動に取り組む。</p> <p>○各国からの視察対応  福岡県と連携し、各国からのオリンピック委員会等の視察を積極的に受け入れる。</p> <p>○基本合意書の調印  各誘致活動を進め、年度内に事前キャンプに係る基本合意書の締結を目指す。</p> <p><b>【ラグビーワールドカップ公認チームキャンプ誘致】</b></p> <p>○公認チームキャンプ地選定プロセスへの対応  組織委員会による実地審査等の選定プロセスに対応し、必要な対策について、福岡県と協議を進める。</p> <p><b>【大規模スポーツ大会誘致】</b>  ○競技団体との連携  （仮称）久留米スポーツセンター体育館のオープンを見据え、各競技団体と連携し、大規模スポーツ大会の誘致に取り組む。</p>

### Ⅲ 学校における体育・スポーツのあり方

小・中学校の体育授業の充実や児童・生徒の運動能力の向上、部活動の活性化に取り組む。

28年度（実績）	29年度（計画）
<ul style="list-style-type: none"> <li>①体力・運動能力調査（小・中全校全学年で実施）</li> <li>②小・中学校全生徒に体力アップシートの配布（県）</li> <li>③体力向上のための実践事例研修会の実施</li> <li>④中学校説明会で小学校6年生の部活動体験を実施</li> <li>⑤学校登録外部指導者の活用推進及び保険の加入</li> <li>⑥外部指導者研修会の実施（中体連）</li> <li>⑦中体連の運営費や各種大会等への助成</li> <li>⑧学校体育における地域人材の活用に関する調査・研究事業（県）</li> <li>⑨全国体力・運動能力、運動習慣等調査活用シートの配布（県）</li> <li>⑩福岡県小学校体力向上指導者研修会の実施（県）</li> <li>⑪体力向上1校1取組運動の実施（県）</li> <li>⑫ラグビートップ選手派遣事業の実施（県）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①体力・運動能力調査（小・中全校全学年で実施）</li> <li>②小・中学校全生徒に体力アップシートの配布（県）</li> <li>③体力向上のための実践事例研修会の実施</li> <li>④中学校説明会で小学校6年生の部活動体験を実施</li> <li>⑤学校登録外部指導者の活用推進及び保険の加入</li> <li>⑥外部指導者研修会の実施（中体連）</li> <li>⑦中体連の運営費や各種大会等への助成</li> <li>⑧学校体育における地域人材の活用に関する調査・研究事業（県）</li> <li>⑨全国体力・運動能力、運動習慣等調査活用シートの配布（県）</li> <li>⑩福岡県小学校体力向上指導者研修会の実施（県）</li> <li>⑪体力向上1校1取組運動の実施（県）</li> <li>⑫ラグビートップ選手派遣事業の実施（県）</li> <li>⑬「子どもの体力向上広場（スポコン広場）」への参加（県）</li> <li>⑭オリンピック・パラリンピック教育の推進（県）</li> </ul>

#### IV スポーツ振興のための各種指導者の養成と有効活用

スポーツ指導者について、必要な人材の養成を推進し、資格を有する指導者の増加とその有効活用を図る。

28年度（実績）	29年度（計画）																																
<p>①スポーツ指導者養成推進事業            スポーツの指導者として必要な知識や指導手法、保育園等の幼児・児童への運動指導等に関する講習・研修を実施した。</p> <p>※6ページ【保育園・幼稚園と連携した幼児期の運動の推進】を参照</p> <p>②各競技団体の選手及び指導者育成・指導事業            久留米市体育協会加盟競技団体の選手及び指導者を育成するために講習会を開催した。</p> <table border="0"> <tr> <td>○陸上競技審判講習会</td> <td>参加者180名</td> </tr> <tr> <td>○ソフトボール伝達講習会</td> <td>参加者 40名</td> </tr> <tr> <td>○学童野球審判講習会</td> <td>参加者100名</td> </tr> <tr> <td>○ハンドボール実技講習会</td> <td>参加者 38名</td> </tr> <tr> <td>○久留米市少林寺拳法技術講習会</td> <td>参加者180名</td> </tr> <tr> <td>○ソフトテニス審判講習会</td> <td>参加者 60名</td> </tr> <tr> <td>○空手道連盟審判員講習会</td> <td>参加者 50名</td> </tr> <tr> <td>○バドミントン審判員講習会</td> <td>参加者 30名</td> </tr> </table>	○陸上競技審判講習会	参加者180名	○ソフトボール伝達講習会	参加者 40名	○学童野球審判講習会	参加者100名	○ハンドボール実技講習会	参加者 38名	○久留米市少林寺拳法技術講習会	参加者180名	○ソフトテニス審判講習会	参加者 60名	○空手道連盟審判員講習会	参加者 50名	○バドミントン審判員講習会	参加者 30名	<p>①スポーツ指導者養成推進事業            スポーツの指導者として必要な知識や指導手法、保育園等の幼児・児童への運動指導等に関する講習・研修を実施する。</p> <p>※6ページ【保育園・幼稚園と連携した幼児期の運動の推進】を参照</p> <p>②各競技団体の選手及び指導者育成・指導事業            久留米市体育協会加盟競技団体の選手及び指導者を育成するために講習会を開催する。</p> <table border="0"> <tr> <td>○陸上競技審判講習会</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ソフトボール伝達講習会</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○学童野球審判講習会</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ハンドボール実技講習会</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○久留米市少林寺拳法技術講習会</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ソフトテニス審判講習会</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○空手道連盟審判員講習会</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○バドミントン審判員講習会</td> <td></td> </tr> </table>	○陸上競技審判講習会		○ソフトボール伝達講習会		○学童野球審判講習会		○ハンドボール実技講習会		○久留米市少林寺拳法技術講習会		○ソフトテニス審判講習会		○空手道連盟審判員講習会		○バドミントン審判員講習会	
○陸上競技審判講習会	参加者180名																																
○ソフトボール伝達講習会	参加者 40名																																
○学童野球審判講習会	参加者100名																																
○ハンドボール実技講習会	参加者 38名																																
○久留米市少林寺拳法技術講習会	参加者180名																																
○ソフトテニス審判講習会	参加者 60名																																
○空手道連盟審判員講習会	参加者 50名																																
○バドミントン審判員講習会	参加者 30名																																
○陸上競技審判講習会																																	
○ソフトボール伝達講習会																																	
○学童野球審判講習会																																	
○ハンドボール実技講習会																																	
○久留米市少林寺拳法技術講習会																																	
○ソフトテニス審判講習会																																	
○空手道連盟審判員講習会																																	
○バドミントン審判員講習会																																	

## 平成29年度 主な予算について

### ◎主な事業の概要

事業名	事業概要	予算額（千円）	
		29年度	28年度
総合型地域スポーツクラブ支援事業	地域住民主体による、子どもからお年寄りまで、「いつでも、どこでも、だれでも」が気軽に参加できる総合型地域スポーツクラブの活動等を支援する。	376	788
（公財）久留米市体育協会助成事業	市民スポーツの担い手である体育協会を通じて、各種競技団体の育成や市民スポーツの参加を促すための教室やイベントを開催するとともに、各種大会への参加奨励や青少年スポーツ活動等への助成を行う。	43,983	35,570
スポーツ交流推進事業	スポーツを通じて、近隣市町村および市民間の交流を推進し、お互いの友好親睦を深めることで活動の広域化を図り、市民スポーツを振興する。	5,867	13,497
スポーツ大会振興事業	各種スポーツの全国・九州レベルの大会を誘致開催することにより、市民のスポーツ技術向上とスポーツを始めるきっかけをつくり、競技スポーツの振興を図る。 ・久留米市ユース・インターカップ国際女子テニス（29年5月） ・西日本地区男女ペアグラウンド・ゴルフ交歓大会（29年5月） ・日中友好交流都市中学生卓球大会（29年8月） ・紫灘旗全国高校遠的弓道大会（29年8月）	7,688	8,507
体育施設維持補修事業	多様な市民スポーツニーズや市民のライフステージにおいて体力・年齢・目的に応じたスポーツに親しむ環境の整備と、その活用による生涯スポーツの振興を図る。 <主な内容> ・城島体育館照明安定器修繕 ・城島体育館・トレセン外壁塗装改修設計 ・市野球場電光掲示板改修設計	11,628	61,251
総合武道館整備事業	老朽化している福岡県立久留米スポーツセンター体育館と久留米市武道館および弓道場の一体的改築を、福岡県と協議しながら実施する。 <主な内容> ・改築工事負担金 ・土地購入費 ・備品購入費	1,986,544	891,542

事業名	事業概要	予算額（千円）	
		29年度	28年度
大規模交差点改良事業	平成30年6月の供用開始を予定している（仮称）久留米スポーツセンター体育館等の出入りを円滑にするため、市道A9号線を改良する。	170,000	0
都市基幹公園等整備事業	（仮称）久留米スポーツセンター体育館の供用開始後は、駐車場不足が懸念されることから河川敷駐車場を整備する。 <主な内容> ・河川敷駐車場整備設計・工事 ・案内サイン設置	161,450	0
MICE誘致推進事業	平成30年春の供用開始を予定している（仮称）久留米スポーツセンター体育館や平成32年オリンピック・パラリンピックの開催などを見据え、全国・九州規模のスポーツ大会の誘致やオリンピック・パラリンピック参加チームの事前キャンプ地誘致を推進する。	9,914	18,034
市民スポーツ推進事業	日頃、運動をしていない人たちを対象にスポーツの指導経験を持つ講師を派遣することでスポーツの普及・推進を図る。 <主な内容> ・運動習慣づくり事業補助金  国際大会等で活躍することが期待できる久留米市ゆかりのジュニアアスリートが競技に専念できる環境整備の強化を図る。 <主な内容> ・トップアスリート支援事業補助金  トップアスリートを目指すジュニア世代を対象に、レベルの高い指導者を招聘して教室を開催することで、モチベーションの向上を図る。 <主な内容> ・スポーツ教室講師謝金、費用弁償	6,053	87,932

## 平成28年度 久留米市議会一般質問回答要旨

【平成28年6月】大熊 博文 議員

### (質問要旨) 2019年ラグビーワールドカップキャンプ地誘致のその後の取り組みについて

(質問趣旨) 平成31年に国内12会場で開催されるラグビーワールドカップは、世界の20チームが参加し、予選と決勝を合わせて48試合が行なわれる、4年に1度の世界最高峰のラグビー大会であります。本大会のキャンプ地誘致に対する久留米市の取組についてお尋ねしたい。

### (回答要旨)

#### ●これまでの取り組みについて

宮崎県で行われたラグビー日本代表キャンプ地を視察し、ラグビー日本代表チーム関係者の方々等から、求められる環境等について情報収集に努めてきました。その中で、大会名称やロゴ等の使用権利の有無など、より高い効果が期待できる「公認チームキャンプ地」を目指すべきであると考えているところです。

#### ●今後の取り組みについて

キャンプ地誘致につきましては、都市イメージの向上につながると考えております。しかしながら、一定の施設改修などの負担も必要となりますとともに、市民の方々の利用に影響が出ることも考えられます。そのため、誘致によるプラスの効果と、今後必要となる費用負担等を総合的に検討し、判断してまいりたいと考えております。

### (質問要旨) 市内スポーツ施設（グラウンド）での硬式野球ボールの使用のあり方について

(質問趣旨) 久留米市内で硬式野球ができるグラウンドは久留米市野球場しかない。久留米市野球場以外の球場で硬式野球のボールが使用できるように可能な範囲で柔軟な対応を考えてほしい。

### (回答要旨)

#### ●久留米市の野球練習場の状況について

久留米市では、現在、軟式野球が約150、硬式野球では17のチームあり、市内の硬式野球17チームのうち、大学・高校の17チームは学校内のグラウンドで練習を行なっておられ、中学生の5チームは、練習場を市内外に確保しているところです。

#### ●グラウンドでの硬式野球のボール使用の状況について

市内で硬式野球ができる公共施設の野球場は、久留米市野球場1箇所のみです。その他の野球ができるグラウンドでは、硬式野球ボールを使用する場合の利用条件等の運用につきましても、一律ではないという状況がございます。

#### ●今後の取り組みについて

安全性の確保という大前提がございますので、それぞれのグラウンド周辺における住宅等の立地状況に加えまして、防球フェンスやグラウンドの広さなどの施設の整備状況を踏まえた利用条件等について、検討してまいりたいと考えております。

【平成28年9月】大熊 博文 議員

(質問要旨) トップアスリート育成について

(質問趣旨) 市として、オリンピックで活躍する選手の輩出にどのように取り組むのか。

(回答要旨)

●**トップアスリートの育成の基本的な考え方について**

久留米市ではスポーツ振興の重点施策として「スポーツによる自己実現及び競技者への支援」に取り組んでいます。その中で、全国大会等で優秀な成績を残しているアスリートの活躍は、競技スポーツを活性化させ、スポーツ振興につながるものであると認識しております。

●**久留米市の現在の取り組みについて**

各種競技団体の指導者養成講習会や各種競技大会の開催支援等を実施しており、競技スポーツに触れる機会の提供に取り組んでいるところでございます。

アスリート個人に対する支援は、九州大会以上の大会の出場選手に、出場奨励金を支給し、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催決定による次世代を担うアスリートの育成という観点から、子どもたちの支給額を今年度から増額しております。

●**今後の取り組みについて**

全国大会や東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプなどを誘致することで、トップレベルのスポーツを身近に感じる機会の創出に努めてまいります。

引き続き、国・県等との連携を図りながら、将来、トップアスリートとなる子どもたちへの育成支援の取り組みに努めてまいります。

(質問) ラグビーワールドカップキャンプ地誘致のその後について

(質問趣旨) 平成27年5月にラグビーワールドカップ組織委員会から、「公認チームキャンプ地ガイドライン」が発表され、その説明会を受けてのその後の取り組み状況について

(回答要旨)

●**「公認チームキャンプ地ガイドライン」の発表及び説明会について**

説明会では、「公認チームキャンプ地」に対する諸条件は、現時点でも未確定の項目があるとのことでした。

●**現在の取り組みについて**

市内の各施設が、ガイドライン基準を満たしているか等の調査を進めております。

現時点では、練習グラウンドとして、県立久留米スポーツセンター陸上競技場を想定しておりますが、グラウンドの改修や一定規模の財政負担が必要となり、さらに、「公認チームキャンプ地」となった場合は、選手が宿泊するホテルなどにつきましても、民間施設に対する調整も必要な状況であります。

●**今後の対応について**

「公認チームキャンプ地」の正式応募が平成28年12月までとなっておりますので、申請にあたっては、これらの課題を総合的に判断するとともに、県と連携協力しながら、引き続き、取り組みを進めてまいります。

【平成29年3月】永田 一伸 議員

(質問要旨) ジュニア期のトップアスリートの育成と支援について

(質問趣旨) 久留米市としてジュニア期のトップアスリートをどのように育成し、支援していくのか。

(回答要旨)

●アスリートの育成の基本的な考え方について

世界大会や全国大会等で優秀な成績を残しているアスリートの活躍は、競技スポーツを活性化させるとともに、スポーツへの関心を高め、スポーツ振興につながる非常に有意義なものであると認識しております。

●ジュニアアスリートに対する現在の取り組みについて

ジュニア期のアスリートの育成と支援を行っており、子ども達がレベルの高い様々なスポーツ大会に触れる機会を創出し、ジュニアアスリートを目指すきっかけづくりを行っております。九州大会以上の大会に出場を決めた選手の健闘をたたえ激励するために、出場奨励金を本年度から増額いたしております。

●今後の取り組みについて

国際大会等で活躍が期待できるジュニアアスリートの育成に必要な経費を平成29年度予算に計上し、ジュニアアスリートの育成の強化を図りたいと考えております。

更に、国際大会等で活躍することが期待できるジュニアアスリートに、練習や合宿などの必要な経費に対して、年間一人50万円を上限とした支援を行いたいと考えております。

久留米市といたしましては、ジュニア期のアスリートの育成及び支援を積極的に取り組んでまいります。



## 平成28年度 久留米市議会一般質問回答要旨

【平成28年9月】緒方 正子 議員

### (質問要旨) 中学校の部活動について

#### (1) 久留米市における部活動の現状と課題は

- ア 教員の長時間労働について
- イ 長時間・休日なしの練習について
- ウ 保護者の負担について
- エ 部活動にかかる生徒の就学校について

(質問趣旨) 中学校の部活動が過熱していると思われるが、教員の長時間労働、生徒の負担、保護者の負担、  
について現状と課題は何かお尋ねする。

#### (回答要旨)

##### 1 久留米市における部活動の現状と課題

###### ア 教員の長時間労働について

県教育委員会が平成26年度に実施した「公立学校教諭の勤務実態に関する調査」の結果によりますと、  
中学校で1日約2時間30分の超過勤務が行われている要因の一つとして、部活動指導があると考察されて  
います。

###### イ 長時間・休日なしの練習について

部活動の基本は放課後ですが、多くの部活動で休日の活動も行われており、土曜日、日曜日には大会に参  
加したり、練習試合を行ったりしている部活動もあります。中体連の大会前には、大会に向けて土日の活動  
が連続して行われている状況です。そのため、一部には、所属生徒の休養ができにくいといったことも指摘  
されています。

###### ウ 保護者の負担について

保護者の経済的負担では、試合用ユニフォーム等の部活共用のものについては学校で購入する一方で、部活  
動によって金額が異なりますが、個人が使用する練習着や道具類は個人の負担となっております。

保護者の人的負担では、遠方で試合が行われる場合には、保護者が送迎を行っている学校もあります。

###### エ 部活動にかかる生徒の就学校について

部の設置につきましては、生徒の希望のほか、教職員数の配置や活用できる学校施設などの諸条件に考慮し  
て判断されています。このため、生徒が希望する部活動が各中学校で全て実施されているわけではありません。

以上のことから、生徒が楽しみにしている部活動ではありますが、活動が過熱していると言われる状況も一  
部あると考えております。

## (質問要旨) 中学校の部活動について

### (2) 今後の対策について

(質問趣旨) 中学校部活動の現状と課題を踏まえ、今後、具体的にどう対応していくのかお尋ねしたい。

#### (回答要旨)

現行の学習指導要領においては、部活動の意義や留意点などが新たに規定されており、部活動には、生徒の学習意欲や責任感、連帯感を育む効果が期待されています。

一方で、部活動が一部過熱している状況が見られるという課題については、市教育委員会として、「月曜日のノー部活デー」をさらに周知徹底することで、適切な部活動の時間設定や練習日を考慮して実施すること。適切な外部指導者を確保し、連携を図ることで、教職員の時間的な負担や心理的負担を軽減できるようにすること。さらに、保護者と教職員とで情報を共有しながら、保護者の負担をできるだけ軽減すること。これらのことに取り組むよう、指導助言を充実していきたいと考えております。

【平成29年3月】石井 秀夫 議員

## (質問要旨) 魅力的で安全安心な学校づくりについて

### 学校教育活動の一環である部活動の環境について

(質問趣旨) 中学校の部活動環境は、既存の学校敷地だけでは限界があり、学校敷地外の活用等も含めた検討が必要であると思うが、各学校の安全対策の現状と市教育委員会としてどのように対応しているのか。

#### (回答要旨)

##### 1 部活動の意義について

部活動には、日々の練習や他校生との試合、また、文化発表やコンクール等を通じて、個々の成長はもちろん、幅広い人間関係づくり等の、生徒指導上の教育効果も大いに期待され、中学校には欠かせない教育活動となっています。

##### 2 本市の現状について

本市の中学校生徒の運動部活動の加入率は、毎年7割を超えており、多くの生徒が練習に励んでいますが、立地条件等から、その環境には課題もある現状です。

中学校の運動場の面積について、市の中心部に位置する学校では、生徒の人数が多く、周りを建物に囲まれた土地であるという環境から、部活動で使用できる面積も限られている状況にあります。

また、近隣に、部活動で活用できる公共施設がない学校は、練習に必要なスペースが十分に確保できないため、部活動同士が、互いに場所を区分し、事故が起こらないように、周りに注意しながら活動している状況にあります。

##### 3 各学校の運動部活動実施の工夫について

このような部活動の環境にあつて、各学校では、事故等がなく安全に充実した部活動が実施できるよう、様々な工夫を凝らしながら取り組んでいます。

具体的には、狭いスペースでも効果的な練習内容を取り入れたり、時間帯をずらして活動する場所を移動しながら実施しております。

#### 4 今後の支援について

市教育委員会としましては、生徒がより安全に運動部活動に取り組むことができるように、防球ネットやフェンス設置等の安全対策を講じているところですが、今後も引き続き、計画的に支援を行っていきたいと考えております。

【平成29年3月】山田 貴生 議員

#### (質問要旨) 南筑高校スポーツキャリアクラスについて

(質問趣旨) 南筑高校では生徒の多様な進路選択のニーズに応えるため、本年度からスポーツキャリアクラスを新設したが、1年目の成果はどうか。

#### (回答要旨)

##### 1 スポーツキャリアクラスについて

南筑高校のスポーツキャリアクラスは、普通科においてスポーツに重点を置くクラスとして、昨年4月に開設しました。

このクラスは、部活動や体育を通じて獲得した力で進路実現をし、将来、スポーツ選手や指導者、トレーナーなどスポーツに関わる多方面の分野において活躍できるような人材の育成を目標としております。

今年度のスポーツキャリアクラスには37名が第一期生として入学し、柔道・剣道・野球・ソフトテニス・女子ソフトボールの5つの部活動のスポーツ推薦の生徒が学んでおります。

##### 2 スポーツキャリアクラスの成果について

生徒は学習と部活動双方の学校生活に積極的に取り組んでおり、学校の活性化にもつながっています。

各種の大会等における実績については、スポーツキャリアクラスがまだ1年生である現段階では大会等への出場機会は多くありませんが、1年生ながら上級生に混じって活躍する生徒が出てきています。

昨年夏に開催の金鷲旗大会においては、女子柔道団体5名の出場選手のうち2名がスポーツキャリアクラスの1年生で、南筑高校が全国第3位へと躍進する原動力となりました。

うち一人が素根選手で、講道館杯全日本柔道体重別選手権大会で準優勝し、日本代表に選出されて出場したグランドスラム東京2016国際大会において銀メダルを獲得しております。

## 久留米市スポーツ振興基本計画策定スケジュールについて（案）

標記計画策定のスケジュールについては、下記のとおりスケジュールとしたい。

### ■スケジュール

時期	スポーツ振興基本計画
平成28年	○市政アンケートモニター「くるモニ」 *スポーツ実施率調査（対象：約300人）
平成29年	情報収集、調査研究
平成30年	情報収集、調査研究
平成31年	4月 ○教育委員会（見直しを提案） 5月 ○第1回スポーツ審議会（見直しを諮問） 6月 ○計画（案）の策定  <div style="text-align: center;">↓</div> 12月 ○第2回スポーツ審議会（素案の決定） ○教育委員会（素案の提案）
平成32年	1月 ○パブリックコメント実施 2月 ○第3回スポーツ審議会（計画答申案の決定） ○教育委員会（パブリックコメント結果） 3月 ○教育委員会（計画答申案の建議）